

令和4年11月28日(月)

学校だより 第130号



高槻だより



高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」



目指す子どもの姿

た かい ころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



【高槻っ子の4つの実践…あそび・がんばり・おもいやい・いのち】【新しい価値創造に挑戦する学校】

感染拡大防止&健康管理等へのご配慮をお願いいたします！！



家庭学習チャレンジハンドブック=ふりかえりの糧！！



給食時間の放送は、委員会活動において、どのような内容について放送を行うかを決めています。曜日で決めていることもあれば、時期で決めていること等、色々なバリエーションがあります。その中の一つですが、月末近くになると、「家庭学習チャレンジハンドブックに記入して、決められた期間に提出しましょう。」というようなアナウンスが流れます。先生も声かけをしていますが、子ども達が話すことは、より子ども達の気持ちに入っていくことでしょう…。書き方や書いている内容は、1人ひとり様々です。しかし、自分のふりかえりに生かせる内容となっていれば、十分に効果が上がります。

私も、月末近くになると、「さあて、今回は、どのような内容になっているのかな…」、「子ども達は、目標達成に向けて、頑張れたかなあ…」等、考えてしまいます。子ども達の頑張りを誉め、たたえる言葉も、子ども達を頑張らせる言葉も、その言葉を発するのは、私達、大人です。学校とご家庭で、しっかりと声かけをしてまいりましょう！！

【高槻っ子スナップ！！ 2年 かけ算九九の練習の様子】

この時期、2年生は、かけ算九九の学習を終えます。そうすると、子ども達は、学校中の先生方を回って、かけ算九九のテストをしています。テストといっても〇の段は、〇〇先生…というふう担当が決まっていますので、1人1人の先生を訪ね、かけ算九九を聞いてもらっています。合格すれば、シートにシールが貼られます。子ども達は、真剣に、緊張して、かけ算九九を唱えています。言い終わった後の子ども達のほっとした顔に癒されます。一生懸命に頑張っている証拠ですね。

子ども達は、自分のかけ算九九のカードを持っています。それを見ながら、唱えながら、覚えています。朝のチャレンジタイムの前に練習したり、給食当番の準備するときに練習したり…、様々な時と場所を活用して、先生と一緒に練習を重ねているのですね。だから、自信をもってテストにきているのですね！！



【校長室より(^^♪ 本日は、午後の学習カットで下校しています (^^♪)】

保護者の皆様にお知らせをしておりましたが、本日は、先生方の研修のために、午後からの学習をカットして、子ども達を下校させています。このようなことは、年間に何度もあることではありません。

このような時は、夏休みなどの長いお休み、土日の週休日と同じように、お子様がどのように過ごしていたか、お子様とお話することで、ご確認をされてください。安全な過ごし方を考えていることと思います。が、子ども達の想定し得ないことが起きる可能性もあります。それは、外出しているときに限ることではありません。自宅にいるときにおいても何か困ったことが起きるかもしれません。

その時が何事もなく過ごせることは言うまでもなく、これからも子ども自身が正しい判断のもと、過ごすことができるように力をつけるためにも、1回1回の経験の積み重ねの振り返りを大切にしてほしいです。